

## 平成 29 年度事業計画

(公財)練馬区文化振興協会は、この3年間で練馬区の主な文化芸術5施設の指定管理者となりました。平成26年度に石神井公園ふるさと文化館および同分室を、平成27年度に練馬区立美術館を、平成28年度に練馬文化センターおよび大泉学園ゆめりあホールの指定管理を受託し、活動拠点と事業の幅を順次広げてきました。

平成28年10月に練馬区が策定した「区政改革計画ーみどりの風吹くまちを実現するためにー」では、協会の役割が明示されました。計画に示された、質の高いプロフェッショナルな文化芸術と区民自ら参加する文化活動がともに楽しめる「練馬ならではの」事業展開に向けて、取り組む必要があります。

平成29年度は、練馬区独立70周年にあたります。この記念の年に、様々な文化芸術施設の連携や横断的な事業展開を行うことができる協会の強みを活かし、練馬ならではの都市文化が花開くよう、積極的な事業展開に取り組めます。

平成29年度は、下記の方針により事業計画を策定します。

- 区民が身近な地域で良質な文化芸術に触れることができるよう、アウトリーチ事業など、地域に出向く事業を充実します。
- 区民が文化芸術に触れ体験する機会が増えるよう、区民参加・学習型の事業を充実します。
- 未来を担う若い世代に文化芸術の発表の場を提供し、新進芸術家の誕生を支援します。
- 舞台系芸術、地域の伝統文化・文芸・美術という多様な活動拠点を持つ利点を活かし、施設間連携を深め、事業の質を高めます。
- 区をはじめとする関係団体や多彩な分野の人的ネットワークの強化に努め、協働による相乗効果を生み出すプログラムを実施します。
- 新分野の開拓やオリジナルプログラムの実施には、新たな助成金や協賛金を活用した資金獲得に取り組めます。

## I 区民文化の向上及び振興のための事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

### 1 地域活動事業

より身近な場所で気軽に文化芸術に親しむ機会を提供するため、ホールから街に出て、公共空間や福祉施設などでの演奏や小学校での狂言教室を実施する。

- (1) アトリウムミニステージ（14 回（★2 回）） ※★は夕涼みコンサート
- (2) まちなかコンサート（5 回）
- (3) 親子で楽しむミュージックキャラバン（3 回）
- (4) 演奏家等派遣事業（音楽 6 回・映画プログラム 6 回）
- (5) 演奏家等あっせん事業
- (6) 小学校狂言師派遣事業（8 回）
- (7) 地域イベントへの参加（練馬まつり出店等）

### 2 友の会事業

- (1) 友の会事業

「練馬文化センター友の会」から「練馬区文化振興協会友の会」へ内容の拡充に伴う名称変更。

## II 区民の自主的な文化活動の促進に関する事業（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

### 1 区民参加事業

区民の幅広い文化活動を支援するため、区民参加型・学習型事業を実施する。

- (1) みんなであそぼ！森と劇場のサーカスフェスタ★
- (2) ねりま文化ウィークワークショップ★
  - (ア) サーカスワークショップ
  - (イ) 子ども向けワークショップ
  - (ウ) 映画ワークショップ
  - (エ) 音楽ワークショップ
- (3) 区独立 70 周年記念 真夏の第九 ★
- (4) チェンバロミニコンサート（3 回（★2 回））
- (5) 演劇ワークショップ
- (6) 朗読×ピアノ×ダンス マイライフ・マイステージ
- (7) ねりま若者文化祭ライブパフォーマンス ねりパフォ 2018

### 2 人材育成活用事業

- (1) 練馬区ジュニア・オーケストラ
- (2) ゆめりあワンコイン・コンサート（1 回 2 公演×4 回（★1 回））  
若手演奏家の活躍の場として開催する。

- (3) 第 32 回練馬区新人演奏会(出演者選考オーディションあり)
- (4) 練馬区演奏家協会コンサート (10 周年事業)
- (5) 練馬区演奏家協会運営支援事業

### 3 連携支援事業

- (1) 武蔵野音楽大学連携事業
- (2) 日本大学芸術学部連携事業
- (3) 練馬交響楽団活動支援事業
- (4) 文化芸術普及・支援活動助成事業
- (5) 登録文化団体活動支援事業

## Ⅲ 練馬区から受託する文化芸術振興に関する事業 (定款第 4 条第 1 項第 3 号)

### 1 受託事業

- (1) 練馬薪能 (平成 28 年度から)
- (2) ユニバーサルオーケストラ

## Ⅳ その他協会の目的を達成するために必要な事業 (定款第 4 条第 1 項第 5 号)

### 1 情報発信事業

- (1) 協会情報誌「ねりかる」の発行 (年 4 回発行 15,000 部)
- (2) 練馬文化センター・ゆめりあホール情報誌「アンコール」の発行(毎月発行 11,000 部)
- (3) 協会・指定管理施設ホームページのシステム管理および情報の管理
- (4) 協会ホームページによる情報発信
- (5) SNS 等による情報発信
- (6) プレスリリース
- (7) 区独立 70 周年記念事業広報

## V 練馬区立施設の指定管理に関する事業（定款第4条第1項第4号）

### 1 練馬区立練馬文化センターおよび練馬区立大泉学園ホールの指定管理に関する事業

#### (1) 練馬区立練馬文化センターおよび練馬区立大泉学園ホールの管理運営

練馬文化センターおよび大泉学園ホール（以下「練馬文化センター等」という。）は、区民に文化芸術を享受する機会を提供し、自主的な文化芸術活動を支援し、および文化的交流の場を提供することを通じて、文化芸術の振興を図り、もって区民文化の創造と発展に寄与することを目的として設置されている。

これらの位置づけを踏まえ、協会は施設の目指す方向を「幅広い世代でにぎわう練馬の文化発信拠点。見るだけでなく、体験、発見、繋がりが広がる新しい区立施設へ。」と定め、単なる貸出施設としてだけでなく、舞台公演事業や他の文化施設と連携した事業等により、質の高い事業・体験を提供する施設として、運営を行っていく。

運営根拠 「練馬区立練馬文化センター条例」

「練馬区立大泉学園ホール条例」

#### ① 練馬区立練馬文化センター

[開設日]

昭和 58(1983)年 4 月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区練馬一丁目 17 番 37 号

敷 地 6, 808. 15 m<sup>2</sup>

建 物 地下 1 階 地上 4 階 13, 256. 54 m<sup>2</sup>

練馬備蓄倉庫併設（145. 80 m<sup>2</sup>）

施設内容 大ホール、小ホール、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、  
集会室、保育室、事務室ほか。

#### ② 練馬区立大泉学園ホール

[開館日]

平成 14(2002)年 2 月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区東大泉一丁目 29 番 1 号 ゆめりあ 1 5～7 階

延床面積 1994. 49 m<sup>2</sup>

施設内容 ホール、主催者控室、舞台控室、楽屋、楽器庫、  
ギャラリー、展示室

#### (2) 指定管理公演事業

##### 【伝統芸能事業】

ア 万作・萬斎狂言の会（共催）

- イ 歌舞伎プレセミナー（主催）
- ウ 荒馬座創立五十周年記念公演（協力）
- エ 松竹大歌舞伎（主催）★
- オ 能楽特別公演（共催）

### 【音楽事業】

- ア 三山ひろしコンサート（協力）
- イ サントリーホール提携声楽アンサンブルコンサート（共催）
- ウ H A P A（共催）
- エ モスクワフィルハーモニー管弦楽団&清塚信也（共催）
- オ 八代亜紀プレミアム・コンサート（主催）★
- カ ゆめりあジャズ（主催）
- キ 避難訓練コンサート（主催）
- ク ハンガリー国立歌劇場「こうもり」（共催）
- ケ 日野皓正コンサート特別公演（主催）
- コ 東京03 & Gentle Forest Jazz Band（主催）
- サ フォレスタ（共催）
- シ フレッシュ名曲コンサート（主催）
- ス ねりぶんジャズ（主催）
- セ 厳選！ヴィルトゥオーゾシリーズ（主催）
- ソ ポップス・ロック系アーティスト公演（共催）

### 【子どもみらい事業】

- ア サツパティニーニ声楽公開レッスン（共催）
- イ 恐竜どうぶつ園（共催）
- ウ 小中学生のための歌舞伎塾（主催）
- エ が〜まるちょぼ（共催）
- オ Benesse 英語コンサート（共催）
- カ ストリートダンス公演（共催）
- キ 全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会（共催）

### 【演劇事業】

- ア イッセー尾形一人芝居（主催）
- イ 白石加代子女優生活50周年記念公演（主催）

### 【映画事業】

- ア 山崎バニラの活弁大絵巻（主催）
- イ 名作映画上映会（1公演）（主催）

### 【演芸事業】

- ア 練馬区民寄席（2公演）（主催）

イ ゆめりあ若手寄席（2公演）（主催）

ウ よしもとお笑いまつり（共催）

#### 【施設間連携事業】

ア 練馬区立美術館「19世紀パリ時間旅行展」連携

① 小林愛実ピアノ・リサイタル（主催）

② フランス映画傑作選（主催）

イ 石神井公演ふるさと文化館特別展「生誕90年記念 藤沢周平展（仮称）」連携

① 篠田三郎朗読会（主催）

#### 【その他】

ア キエフ・クラシック・バレエ（共催）★

イ 夏休みバックステージツアー（主催）★

ウ 薪能プレセミナー（区受託事業）

エ 練馬まつり協賛事業（共催）

オ 特別公演事業①（主催）（未定）

カ 特別公演事業②（主催）（未定）

## 2 練馬区立石神井公園ふるさと文化館の指定管理に関する事業

### (1) 練馬区立石神井公園ふるさと文化館および分室の管理運営

練馬区立石神井公園ふるさと文化館（以下「ふるさと文化館」という。）は、練馬区で育まれてきた文化の継承および発展をはかり、新たな地域文化の創造および観光振興に寄与することを目的とした博物館（博物館類似施設）として、平成22（2010）年3月に開館した。隣接する区立池淵史跡公園内に移築復元した茅葺き屋根の古民家「旧内田家住宅」（練馬区指定有形文化財）とともに、4年間区が運営を行ってきたが、平成26（2014）年4月から、当協会が指定管理者として運営を行っている。

また、同時に区立石神井松の風文化公園管理棟内に開設した分室（練馬の文化人関連事業を展開）の指定管理も担っている。

運営根拠 「練馬区立石神井公園ふるさと文化館条例」  
「文化財保護法」、「博物館法」、「文化芸術振興基本法」

#### ① ふるさと文化館

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井町五丁目12番16号

敷地 3,562.71㎡

（石神井プール、池淵史跡公園を含めた面積14,860㎡）

建物 鉄骨造 地上2階 3,474.62㎡

（池淵史跡公園内旧内田家住宅分 木造平屋 約200㎡）

施設内容 常設展示室、企画展示室、情報コーナー、交流ライブラリー、多目的会議室、会議室、収蔵庫3室、池淵史跡公園内旧内田家住宅、駐車場3台（内身体障害者用1台）、バス寄せ・駐輪場 約300台

#### ② ふるさと文化館分室

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井台一丁目33番44号（旧日本銀行石神井運動場）

建物 練馬区立石神井松の風文化公園管理棟の一部 531.53㎡

※分室は、練馬区立石神井松の風文化公園管理棟（延床面積 2,312.45㎡地上2階建）内の事務室、展示室4室、収蔵庫等。

### (2) 石神井公園ふるさと文化館事業

#### 【展示事業】

ア 常設展示

イ 旧内田家住宅保存展示

ウ 企画展

① 練馬のあゆみ（仮称）★ ※東京都公文書館共催展示

エ 特別展

- ① 映画に魅せられた文豪・文士たち～知られざる珠玉のシネマガイド～★
- ② 描かれた武蔵野（仮称）★
- ③ 生誕90年記念 藤沢周平 ★

オ 第5回ねりま手工芸公募展 1回（実行委員会方式で実施）

カ ギャラリー展示

- ① ホタルの夕べ関連展示

### 【教育普及事業】

ア 展示関連事業

展示解説、講演会等

イ ふるさと文化講座（年10回程度）

ウ 季節体験事業（年7回程度）

端午の節句、七夕、十三夜、十五夜、年末年始、ひなまつり等

エ ふれあい土曜事業（大人・親子・子供を対象とした講座）（毎週土曜日、全51回）

オ ジュニアサポーター事業

カ ふるさと文化館研究紀要（隔年刊行）500部

キ その他事業

- ① ゴールデンウィーク事業（4回）
- ② ホタルの夕べ（1回）
- ③ 夏休みイベント（5回程度）
- ④ 文化財ウィーク事業（3回程度）
- ⑤ 史跡散歩（2回程度）
- ⑥ サポーター企画事業（季節の歌の会、やさしい詩の朗読等）

### 【学校関連事業】

ア 小・中学校団体見学

イ 幼稚園・保育園の団体見学

ウ 職場体験

エ 講師派遣

オ 学芸員実習

カ インターン生受入れ

### 【地域団体等との連携事業】

ア 作品等の月替展示（練馬区手工芸作家連盟・練馬区伝統工芸会・練馬区華道茶道連盟など）

イ 地域学習活動団体への講師派遣

ウ 地域行事等への協力

### 【その他】

ア 施設貸出事業

館の主催事業等が行われていない期間の企画展示室・会議室・情報コーナー内ギャラ



リー等について、個人・団体等への貸出を行う。

イ 刊行物の発行（石神井公園ふるさと文化館ニュース〈年4回各回8,500部〉）

### (3) 石神井公園ふるさと文化館分室事業

#### 【展示事業】

ア 常設展示

- ① 区ゆかりの文化人のパネル
- ② 檀一雄書斎再現コーナー

イ 分室特別展（2回）

- ① いとうひろし展（仮称）★
- ② 生誕90年記念 藤沢周平-藤沢周平と練馬（仮称）★（本館とのタイアップ）

ウ 石神井公園ふるさと文化館（本館）での展覧会（1回）★

- ① 特別展 生誕90年記念 藤沢周平

エ 分室企画展（コレクション等による展覧会）（2回）

- ① 生きて、食べて、書いた。ー作家と食★
- ② 作家の手紙I（仮称）★

#### 【音楽・オーディオ関連事業】

ア 五味康祐の音響資料を用いた事業

- ① オーディオで聴く名盤レコードコンサート（10回）
- ② 試聴会（毎週2回程度）

イ 五味康祐の音響機器等の常設展示

ウ その他の音楽関係事業

- ① 武蔵野音楽大学、日本大学芸術学部の学生によるコンサート（年2回程度）
- ② 蓄音器とSPレコードによるコンサート（年2回程度）（7月実施回★）
- ③ 練馬区新人演奏会受賞者によるコンサート（まちなかコンサートとして実施）

#### 【教育普及事業】

ア 展示関連事業

- ① 展示解説
- ② 講演会、朗読会等

イ 区内団体、地域の催しとの連携事業

- ① 南田中図書館との連携によるおはなし会 年3回程度（7月実施回★）
- ② 石神井中学校演劇部による「絵本とおはなしの会」 年1回
- ③ 照姫まつり関連イベント「石神井歴史&文学散歩」 2回実施

ウ その他

- ① 文化講演会（著名な講師を招聘して行う講演会）年1回
- ② 夏休み子ども向けワークショップ 年1回程度
- ③ 講座「和」を学ぶシリーズ（年4回程度）  
華道連盟、茶道連盟等区内団体と連携
- ④ 古本交換会 年2回

エ 区民サポーターによる活動

サポーターによる展示解説（月 1～2 回程度）、ミニ講演会、史跡等案内  
「分室だより」のコラム執筆等

オ 「分室だより」の発行（3 か月に 1 回程度各回 500 部）

**(4) 石神井公園ふるさと文化館・分室共通事業**

ア 区民サポーター協働事業

石神井公園ふるさと文化館における施設案内および来館者との交流活動などや、分室  
における展示解説等にかかるさまざまな事業を、区民サポーターとの協働により行う。

イ 資料調査・整理、保存事業

### 3 練馬区立美術館の指定管理に関する事業

#### (1) 練馬区立美術館の管理運営

練馬区立美術館（以下「美術館」という。）は、美術に関する区民の知識および教養の向上を図り、もって区民文化の発展に寄与することを目的として、昭和60(1985)年10月に開館した博物館相当施設である。開館30年を経た今日、日本の近・現代美術において高い評価を得ている。また、近年は西洋や近世にも対象を広げ、斬新な切り口・視点での展覧会を開催し注目を集めている。

指定管理者として管理運営三年目にあたり、これまでの歴史と実績を踏まえ協会傘下の文化センター、ゆめりあホール、石神井公園ふるさと文化館との連携を深め、更に一層施設の魅力を高めていく。

運営根拠 「練馬区立美術館条例」  
「社会教育法」、「博物館法」

##### ① 練馬区立美術館

[開館日、施設の位置づけ]

昭和60(1985)年10月に開館。当初は登録博物館であったが、平成24年区長部局への所管換えにより、以降博物館相当施設。区立美術館では23区3番目の開館。

[所在地および規模等]

所在地 練馬区貫井一丁目36番16号（練馬区立貫井図書館との併設）

建物 鉄骨、鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造  
地上3階、塔屋1階、地下1階のうち、地下および2・3階  
4,358.55㎡（美術館・共有部按分合計 2,927.7㎡）

※区立美術館では23区3番目の規模。

施設内容 常設展示室、企画展示室、一般展示室、創作室、収蔵庫、研究室、事務室ほか

#### (2) 練馬区立美術館事業

##### 【展覧会事業】

##### ア 企画展(6回)

##### ① 19世紀パリ時間旅行

－失われた街を求めて－展★ 4月16日～6月4日（43日間）

② 漆の画家 太齋春夫展（仮称） 6月9日～7月14日（31日間）

③ 生誕150年記念 藤島武二展（仮称）★ 7月23日～9月18日（50日間）

④ 没後20年 麻田浩展－静謐なる楽園の廃墟－（仮称）★  
9月28日～11月19日（46日間）

⑤ 小野木学の絵本原画展（仮称） 11月26日～2月11日（62日間）

⑥ レイモン・サヴィニャック展（仮称）★ 2月22日～4月15日（46日間）

##### イ その他の展覧会(5回)

美術家協会展、学校展、区民美術展等

**【教育普及事業】**

ア 展覧会関連事業

展示解説、ワークショップ等

イ 美術講座（年5回程度）

ウ 美術館を楽しむワークショップ

エ 学校関連事業

① スクールプログラム（団体鑑賞、施設見学、職場体験、出張プログラム）

② ティーチャーズデイ

③ スクールミュージアム

④ 団体鑑賞プログラム（団体バス）

⑤ 学芸員実習等受入れ

オ その他事業

① 商店街ワークショップ（1回）

② サポーター企画事業（展示解説会等）

**【その他】**

ア 資料収集・整理、保存事業

イ 施設貸出事業

① 創作室（通年）

② 企画展示室（前期16日間、後期35日間）

ウ その他

ミュージアムコンサート（年4回程度）